

2026年6月期 第1四半期 決算説明資料

株式会社アンビションDXホールディングス

証券コード:3300

目次



- 1. エグゼクティブサマリー
- 2. 決算概要
- 3. 業績予想
- 4. 理念・強み・成長性
- 5. DX戦略・取組み
- 6. ESGの取組み
- 7. ニュース
- 8. APPENDIX

エグゼクティブサマリー



(2026年6月期 第1四半期 実績)

・減収、減益

(全社) 売上高:109億円 (▲27.2%) 、営業利益:4.6億円 (▲71.1%) (YoY)

(要因) 前第1四半期は、自社開発物件の売却時期が集中し、販売戸数が一時的に増加 今期は想定通り推移しており、下期に竣工予定

(賃貸DXプロパティマネジメント事業)過去最高の収益(第1四半期)

(売買DXインベスト事業) 想定通り

(2026年6月期 予想)

・大幅な増収、増益

売上高: 641億円 (22.5%增加)、営業利益:48億円 (21.6%增加)

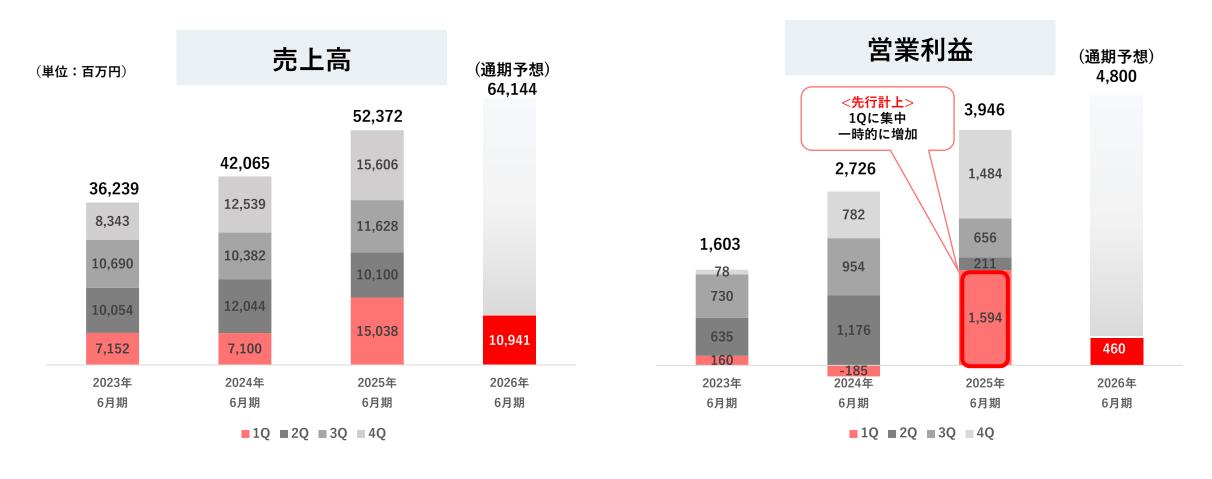
当期純利益:27億円 (18.1%增加)

配当予想: 110.00円 増配

業績推移 (四半期積上げ)



- ・前1Q(2025年6月期)は、自社開発物件の売却時期が1Qに集中し、販売戸数が一時的に増加
- ・今1Qは想定通り推移、今期も増収増益見込み



業績ハイライト



減収、減益だが、計画通り推移 マンション建設・竣工は下期計上予定

売上高

10,941_{百万円} (YoY▲4,097百万円 ▲27.2%)

営業利益

460_{百万円} (YoY ▲1,134百万円 ▲71.1%)

経常利益

332_{百万円} (YoY ▲1,178百万円 ▲78.0%)

四半期純利益

211_{百万円} (YoY ▲736百万円 ▲77.7%)

(全社) 要因:前1Qは、自社開発物件の売却時期が集中し、販売戸数が一時的に増加、今期は下期に計上予定

・賃貸DXプロパティマネジメント事業

過去最高益(第1四半期)

営業利益:695百万円(41.2%増)

DX推進により生産性向上を実現、高入居率に寄与

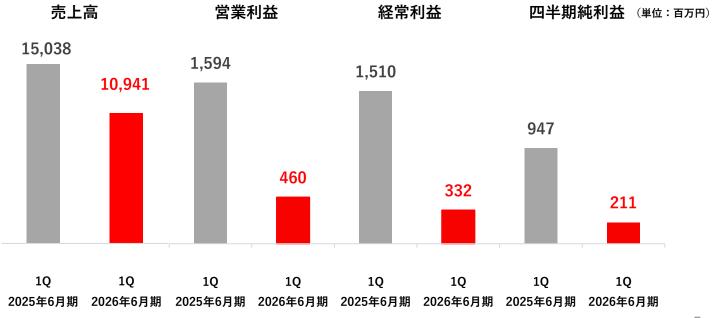
・売買DXインベスト事業

マンション建設が計画通りに進行。下期計上予定。

·管理戸数:27,391戸+1,567戸

・サブリース:15,775戸+1,465戸

·入居率:98.0% (業界平均90.1%)





ニュースハイライト

2026年6月期1Qの主なニュースをご紹介

News 1

AI-OCR活用

請求処理自動化 契約書類のデータ化

請求書処理の自動化と契約書からの項目抽出 作業時間を大幅に削減

(2025/08/26)

News 2

賃貸住宅向け サブスクリプションサービス

「noiful(ノイフル)」を導入

パナソニックとの連携で実現する 「持たない豊かな住まい方」 (2025/09/29)

News 3

暗黙知を形式知に

プレゼン資料生成AI

生成AIによるプレゼンテーション資料 作成自動化 (2025/10/03)



決算概要 (全社)



計画通り進捗

(全社)減収、減益だが、計画通り推移 マンション建設・竣工は下期計上予定(売買DXインベスト)

(賃貸DXプロパティマネジメント事業) 大幅な増益。セグメント利益 41.2%増加(YoY)

(単位:百万円)

3)	全社	2025年6月期 1Q	2026年6月期 1Q	増減比	増減額
	売上高	15,038	10,941	▲27.2 %	▲ 4,097
	営業利益	1,594	460	▲71.1 %	▲ 1,134
	経常利益	1,510	332	▲ 78.0%	▲1,178
	四半期純利益	947	211	▲77.7 %	▲ 736

売上高(セグメント)	2025年 6月期 1Q	2026年 6月期 1Q	増減比	増減額
賃貸DXプロパティマネジメント	5,038	5,656	1 2.3%	† 618
賃貸DX賃貸仲介	177	199	1 12.4%	1 21
売買DXインベスト	9,499	4,743	▲50.1%	▲4,756
その他・不動産DX インキュベーション	322	341	1 5.9%	† 19

利益(セグメント)	2025年 6月期 1Q	2026年 6月期 1Q	増減比	増減額
賃貸DXプロパティマネジメント	492	695	1 41.2%	† 203
賃貸DX賃貸仲介	▲ 53	▲31	-%	1 22
売買DXインベスト	1,696	475	▲72.0%	▲1,221
その他・不動産DX インキュベーション	▲13	▲61	-%	▲47

上場来売上高、営業利益の推移

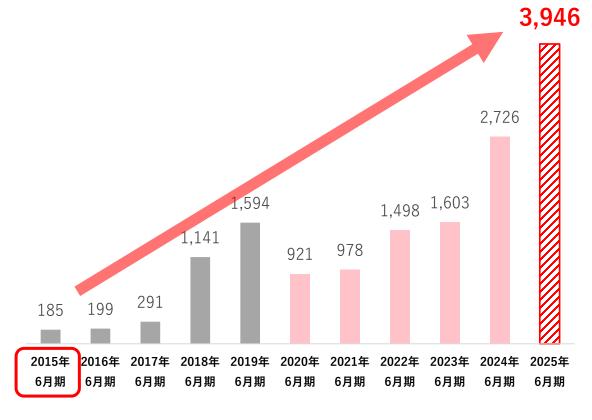
AMBITION DX HOLDINGS

2026年6月期 第1四半期

- ・5期連続 増収増益を達成
- ・売上高:約8倍、営業利益:約21倍 (対2015年6月期)

売上高:約8倍 (単位:百万円) 52,372 42,065 36,239 30,52931,607 29,63 27,414 14,578 6,953 2015年 2016年 2017年 2018年 2019年 2020年 2021年 2022年 2023年 2024年 2025年 6月期 6月期 6月期 6月期 6月期 6月期 6月期 6月期 6月期

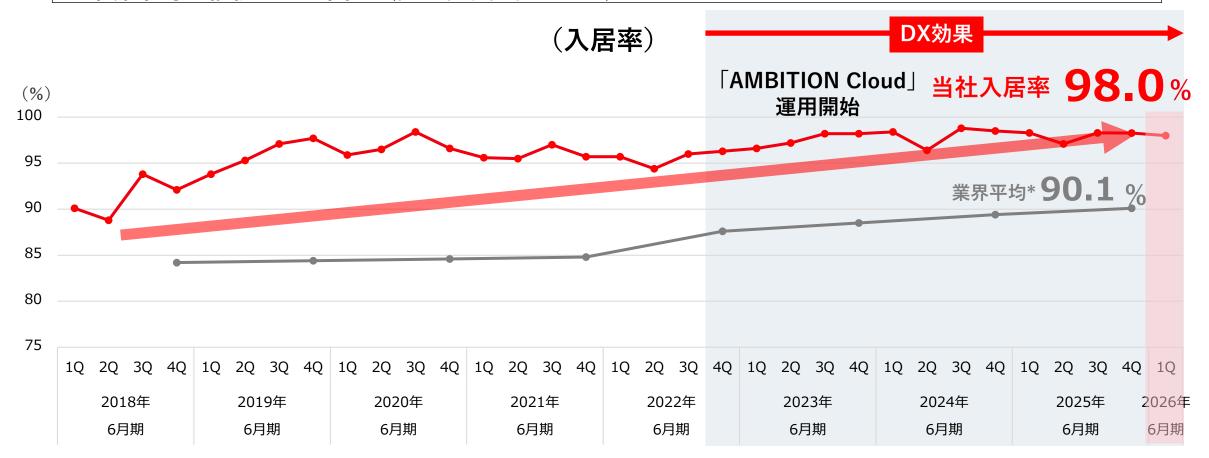
営業利益:約21倍





入居率

- ・管理戸数増加も入居率:98.0%と高水準。
- ・「AMBITION Cloud」運用開始から業務が大幅に効率化し、生産性が向上
- ・業界平均を継続して上回る(直近業界平均:90.1%)





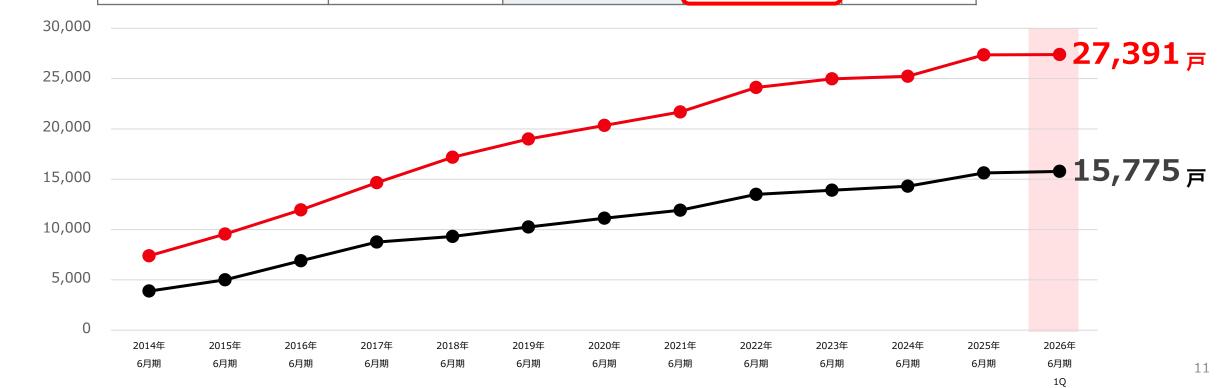
管理戸数

(戸数)

・管理戸数:27,391戸(1,567戸)、サブリース管理戸数: 15,775戸(1,465戸)

・管理戸数3万戸を目指す

	2025年6月期 1Q	2026年6月期 1Q	増加戸数 (前年同期比)	前年同期比
管理戸数	25,824戸	27,391戸	+ 1,567戸	+ 6.1%
サブリース管理戸数	14,310戸	15,775戸	+ 1,465戸	+ 10.2%





AMBITION DX HOLDINGS 2026年6月期第1四半期

損益計算書

- ・YoYでは収益減少も計画通り
- ・賃貸DXプロパティマネジメント事業大幅な増益、売買インベストメント事業下期竣工計画

(単位:百万円)	2025年6月期 1Q	2026年6月期 1Q	増減比	増減額
売上高	15,038	10,941	▲27.2 %	▲ 4,097
売上総利益	3,172	2,127	▲ 33.0%	▲1,045
販売管理費及び一般管理費	1,577	1,666	+5.6%	+88
営業利益	1,594	460	▲71.1 %	▲ 1,134
経常利益	1,510	332	▲ 78.0%	▲1,178
税金等調整前四半期純利益	1,494	332	▲ 77.7%	▲ 1,161
四半期純利益	947	211	▲ 77.7%	▲736



貸借対照表

- ・販売用不動産の仕入が順調
- ・販売までのリードタイムを短縮し、高い在庫回転率を維持

(単位:百万円)	2025年6月期	2026年6月期 1Q	増減額
流動資産	30,255	30,746	491
販売用不動産	14,147	16,513	2,365
仕掛販売不動産	6,054	5,989	▲ 65
固定資産	9,052	10,828	1,775
資産合計	39,308	41,575	2,267
流動負債	16,662	17,196	533
固定負債	14,282	16,559	2,276
純資産	8,362	7,819	▲ 543
負債純資産合計	39,308	41,575	2,267

・販売用不動産 仕入順調

・仕掛販売用不動産 順調に商品化



決算概要 セグメント別

セグメント



- ・不動産事業の様々なサービスを網羅し、強固な事業基盤を構築する事業セグメント
- ・成長分野への積極的な投資により、更なる成長を推進

賃貸DX

プロパティ マネジメント

- 住居用不動産の転貸借(サブリース)事業と賃貸管理事業による事業の安定基盤を構築
- 賃貸管理システム 『AMBITION Cloud』が業務効率化と生産性向上を牽引
- 内装事業 (フレンドワークス)

賃貸仲介

- 当社の管理物件を中心に賃貸物件の仲介事業
- 当事業のリーシング力の高さがプロパティマネジメントにおける高入居率の維持に貢献

売買DX

インベスト

- 当社インベスト部: 多様なルートからの物件仕入れ力により、立地を重視した分譲マンションの買取再販、 リノベーション販売を展開
- ヴェリタス・インベストメント(子会社):自社開発の新築投資用ワンルームマンション販売を中心に展開

その他

不動産DX 少額短期保険 ライフライン インキュベーション

- 不動産DX事業(当社)/海外システム(アンビションベトナム)/システム開発事業(LiVrA)
- 少額短期保険事業 (ホープ)
- ライフライン事業 (DRAFT)
- アンビション・ベンチャーズ(子会社): 当社グループと親和性の高い事業を行うベンチャー企業に投資 資本業務提携にて投資先企業の支援を行い、投資先企業のIPO等により収益を得る事業



売上高構成比(セグメント別)

2026年6月期 第1四半期

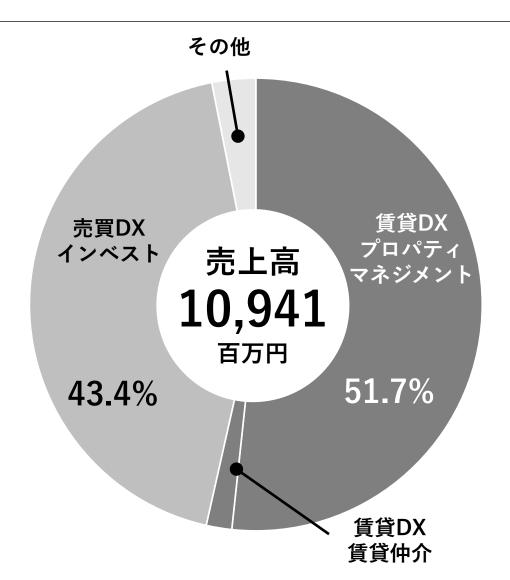
・ストック型とフロー型のバランスが取れた売上構成に加え、その他事業が伸張

フロー型

売買DX インベスト

売上高:4,743百万円

43.4%



ストック型

賃貸DX プロパティマネジメント

売上高:5,656百万円

51.7%



賃貸DXプロパティマネジメント事業

過去最高収益(第1四半期)

- ・管理戸数が順調に増加
- ・DX推進による高入居率、利益の増加

(単位:百万円)	2025年6月期 1Q	2026年6月期 1Q	増減比	増減額
売上高	5,038	5,656	1 12.3%	1 618
営業利益	492	695	1 41.2%	1 203

(要因)

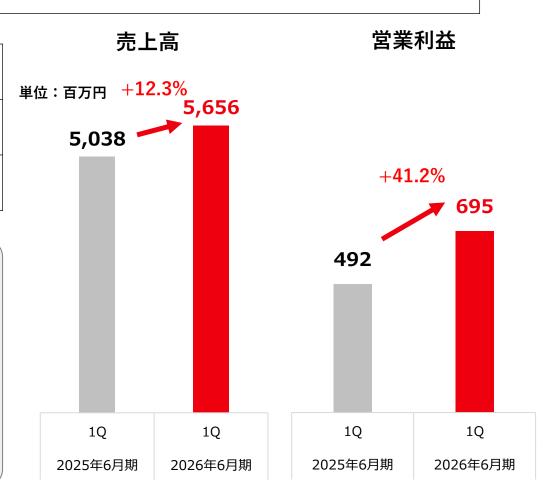
- ・AMBITION CloudによるDX推進。生産性向上に寄与
- ・管理戸数の増加

管理戸数:27,391戸+1,567戸、サブリース管理戸数:15,775戸+1,465戸

・高い入居率

入居率:98.0% (業界平均:90.1%)

- ・サブリースの受託契約が堅調に推移
- ・部屋毎の収益管理強化を行い、更なる収益の最大化を実現





賃貸管理:分譲賃貸マンション

2026年6月期 第1四半期

- ・分譲賃貸マンションの賃貸管理
- ・管理物件(条件):好立地でデザインや設備仕様にこだわった新築、高級マンション



プレミアムキューブ 三田 ・新築 ・築年月: 2010年5月 ・規模: 47戸



プレミアムキューブ G 北新宿DEUX ・新築 ・築年月: 2021年2月 ・規模: 50戸



プレミアムキューブ 上野毛#mo ・新築 ・築年月: 2022年2月 ・規模: 59戸



プレミアムキューブ 武蔵小山 ・新築 ・築年月: 2023年2月 ・規模: 36戸



プレミアムキューブ G 渋谷神南 ・新築 ・ 築年月: 2015年1月 ・ 規模: 44戸



賃貸DX賃貸仲介事業

2026年6月期 第1四半期

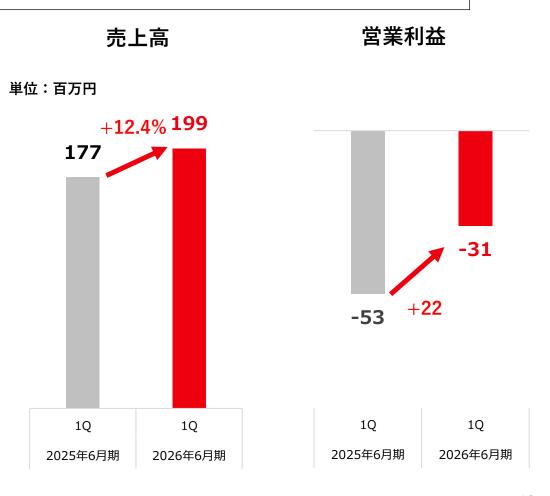
売上・利益ともに前年並み

- ・当社DXプロダクト「ラクテック」の活用により契約数増
- ・DX推進により、収益構造改善

(単位:百万円)	2025年6月期 1Q	2026年6月期 1Q	増減比	増減額
売上高	177	199	1 2.4%	1 21
営業利益	▲ 53	▲31	-%	1 22

(要因)

- ・売上高(内部取引調整後)は微減、営業利益は前年並み
- ・賃貸DXプロパティマネジメントのリーシング力に大きく寄与
- ・首都圏を中心に賃貸物件を仲介 都内6店舗、神奈川県8店舗、埼玉県1店舗 計15店舗



売買DXインベスト事業

計画通り

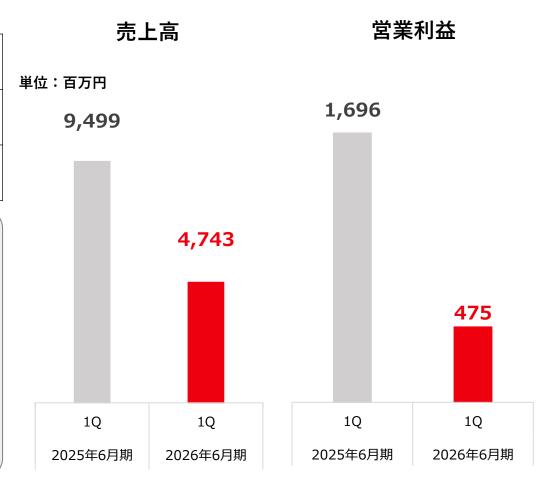
- ・都内、首都圏の付加価値の高い物件を仕入れ
- ・新築投資用マンションの建築、買取再販事業の販売戦略ともに計画通りに進捗

(単位:百万円)	2025年6月期 1Q	2026年6月期 1Q	増減比	増減額
売上高	9,499	4,743	▲50.1%	▲ 4,756
営業利益	1,696	475	▲72.0 %	▲1,221

(要因)

- ・物件竣工、売却が下期に集中予定
- ・販売戦略は順調に推移 都内、首都圏の付加価値の高い物件の仕入れ
 - →高単価物件の販売増加
 - →粗利益の増加(物件あたり)

売却戸数(1Q):64戸(前年同期比▲72戸)





販売:投資用マンション販売、買取再販・リノベーション販売

2026年6月期 第1四半期

- ・首都圏を中心に付加価値の高い物件を自社開発し販売
- ・買取再販・リノベーション販売を手がける

投資用ワンルームマンションの販売



「立地」「デザイン」「設備仕様」が特徴の自社開発のPREMIUM CUBEシリーズを、都内の6区を中心に展開

買取再販・リノベーション販売



ビフォアー

アフター



多様なルートから仕入れ バリューアップ後に売却

その他事業

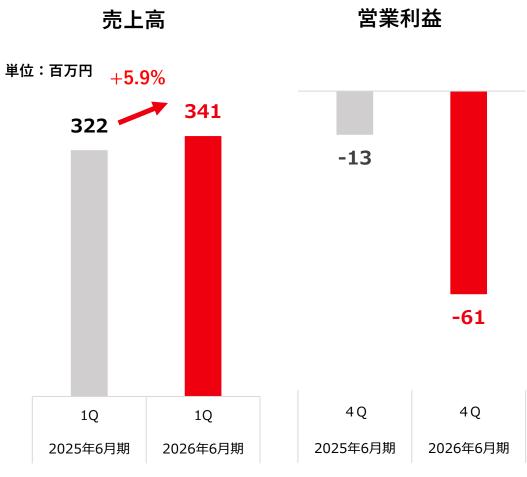
増収・減益

- ・売上高増加
- ・少額短期保険事業に加え、 ライフライン事業による収益貢献

(単位:百万円)	2025年6月期 1Q	2026年6月期 1Q	増減比	増減額
売上高	322	341	1 5.9%	1 19
営業利益	▲13	▲61	-%	▲47

(要因)

- ・ホープ(少額短期保険事業) アライアンス推進により、契約件数が順調に増加 今後も不動産関連事業者と積極的なアライアンスを行う
- ・DRAFT(ライフライン事業) ライフライン事業、賃貸DXとのシナジー効果に加え、外部獲得が順調
- ・インキュベーション事業も当四半期よりその他事業へセグメント変更 32社出資(過去6社上場)





インキュベーション投資先

2026年6月期 第1四半期

・これまでに32社のDX関連ベンチャー企業へ投資、6社が上場(2025年9月末時点)

サイバーセキュリティ



サイバーセキュリティ クラウド <4493> 【資本業務提携】

2020年3月マザーズ上場

ΑI



ヘッドウォータース <4011> 【資本業務提携】

2020年9月マザーズ上場

オンライン決済



ROBOT PAYMENT <4374> 【資本業務提携】

2021年9月マザーズ上場

ブロックチェーン



アーリーワークス 【資本業務提携】

2023年7月NASDAQ上場

HR



HRクラウド 【資本業務提携】 デジタルマーケティング



バリュークリエーション <9238> 【資本業務提携】

2023年11月グロース上場



業績予想





増収・増益 過去最高の売上高・利益(予想)

・堅調なストック型ビジネス(賃貸DX事業):事業間における相乗効果

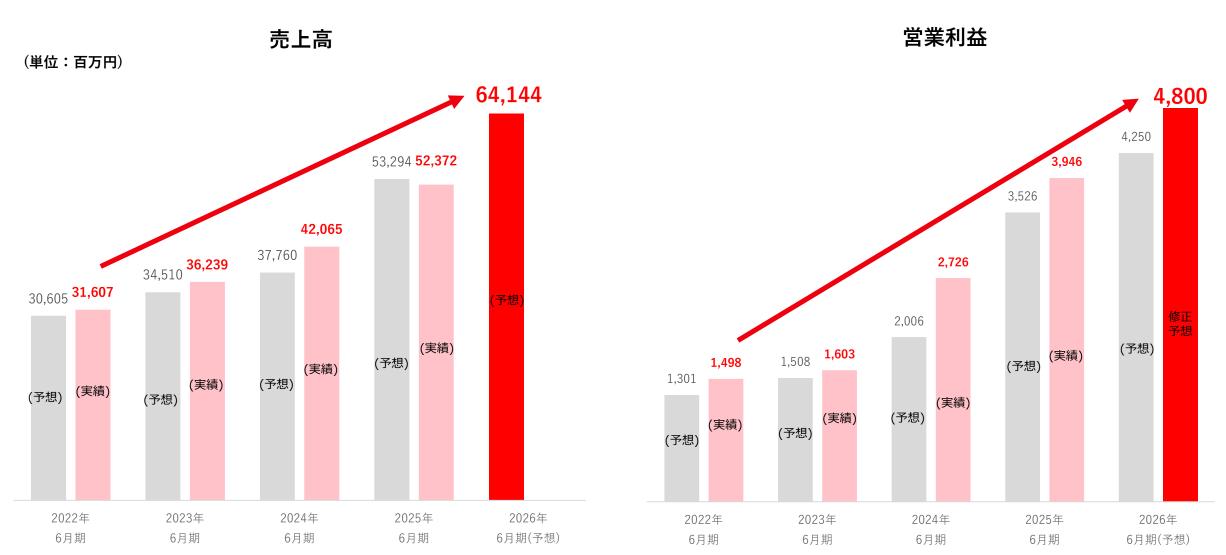
・成長するフロー型ビジネス(売買DX事業):買取再販の大幅な伸長

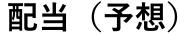
(単位:百万円)	2025年6月期 実績	2026年6月期 予想※	前期比
売上高	52,372	64,144	1 22.5%
営業利益	3,946	4,800	† 21.6%
経常利益	3,524	4,143	1 17.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,350	2,776	1 18.1%

売上高 営業利益 64,144 4,800 +22.5% 52,372 3,946 2025年6月期 2026年6月期 2026年6月期 2025年6月期 (予想) (予想)

中期経営計画

継続して中期計画を上回る実績 今期、新中期経営計画(2027年6月期~2029年6月期)発表予定

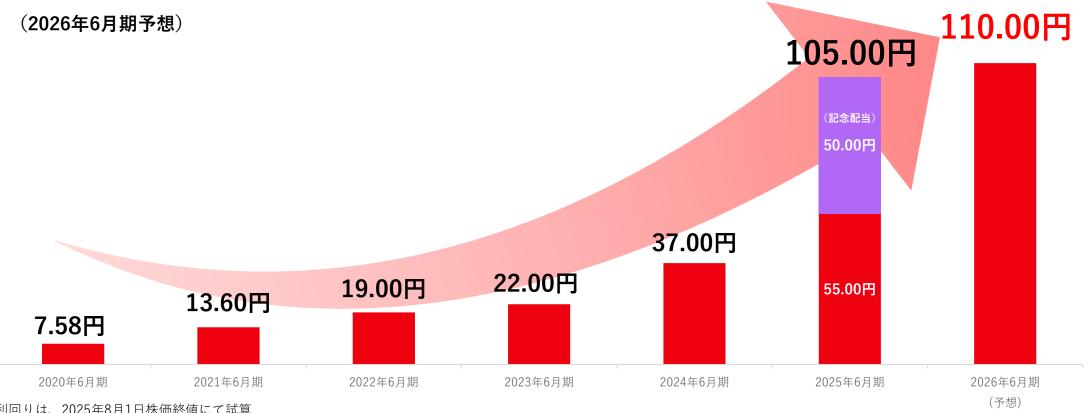


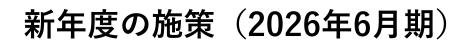




大幅な増配(2026年6月期予想)

- ・2026年6月期(予想):110.00円
- ・前期、記念配当(50.00円)を含む105.00円から、普通配当110.00円と大幅な増配







セグメント

施策

賃貸DXプロパティマネジメント	・インバウンド・プレミアムサービスの構築 ・DXを活用した業務プロセスの最適化 ・戦略的エリア展開
賃貸DX賃貸仲介	・法人・インバウンド需要の取り込み ・入居者向けDXサービスの拡充
売買DXインベスト	・販売チャネルの多様化。新たな投資家層を開拓 ・資産形成に貢献する新たな商品スキームの組成 ・売買仲介件数の増加
その他	・付加価値の提供と安定収益基盤の確立 ・生成AI機能、DXプラットフォーム・プロダクトに実装

AIの取り組み



- ・AIと人が共創し、顧客体験と社内業務を革新する。
- ・AIドリブン(AIによる経営や戦略を進めるアプローチ)で、新たな価値を創造

対外

対社外向け活用

お客様の体験をAIで変える!

- 生成AIを活用したプロダクト開発
- AIクローンの開発と活用
- 入居者向けサポートAI

社外発信

AI活用の成果と取り組みをオープンに!

- · セミナーによる発信
- · SNS,オウンドメディアによる発信

活用

社内業務効率化

AIと人が共存し、本質的な業務改革!

- ・ 生成AIツール活用
- AIエンジニアの内製化によるスピーディなプロダクト 開発(RAG,AIエージェント)
- AIドリブンなBPR(業務改革)

社内推進

私たち自身がAIを使いこなすプロに!

- · AI資格の取得支援
- ・ 各事業部の生成AI活用アンバサダーを選出。 全社にAI推進
- ・ 定期的に最新ツールや活用事例等の情報共有

推進



理念・強み・成長性

理念・ビジョン



理念

「住まい」の未来を創造するという「大志」を抱いて、 出会った人全てに「夢」を提供できる「リアルカンパニー」を目指す 夢を目標に 目標を現実に

ビジョン

DXによって不動産ビジネスを変革し デジタルとリアルを融合した 唯一の不動産デジタルプラットフォーマーになる





方針

不動産ビジネスを一気通貫で構築できるDXプラットフォームを構築し 快適な住まい体験を提供する

事業領域		取り組み	目指す姿		
賃貸DX	賃貸管理 プロパティマネジメント事業	 電子契約などペーパーレス化による業務効率化で高度な賃貸管理 従業員1人あたりの管理戸数UP 高入居率を安定継続 ロイヤリティプログラムによる、LTV(顧客生涯価値)の最大化 			
	賃貸仲介	Uモート接客、VR内見、電子契約の強化 AI×RPAツール『ラクテック』で入力業務削減 物件検索から契約、退去手続きまでをデータ連携	ブロックチェーンや Alを活用した安全で シームレスなデータ		
売買DX	不動産売買 インベスト事業	非対面での売買契約地価等のデータをクラウド上で管理クラウドファンディングでの物件提供	連携で快適な住まい体験を実現する		
不動産DX 関連事業	不動産DX・保険 ライフライン	顧客基盤をデジタル統合ワークフローに沿ったデータ連携電子契約などペーパーレス化			



一気通貫

・全ての不動産業務においてデジタルとリアルを融合し、一気通貫でDXを推進しています

セグメント	業態		当社	賃貸 管理会社	不動産 仲介会社	不動産開発 デベロッパー	不動産 販売会社	買取 再販会社	関連領域
賃貸DX	オーナー業	賃貸管理	0	0					
	仲介業	賃貸仲介			0				
売買DX	デベロップ メント業	土地の仕入	0			0			
		建築	0			0			
		販売	0			0	0		
	買取再販業	仕入・販売	0					0	
関連領域	保険業	火災保険	0						0
	インフラ(基盤) サービス業	ライフライン	0						0
	内装業	リノベーション 原状回復	0						0
	システム 開発業	IT	0						0



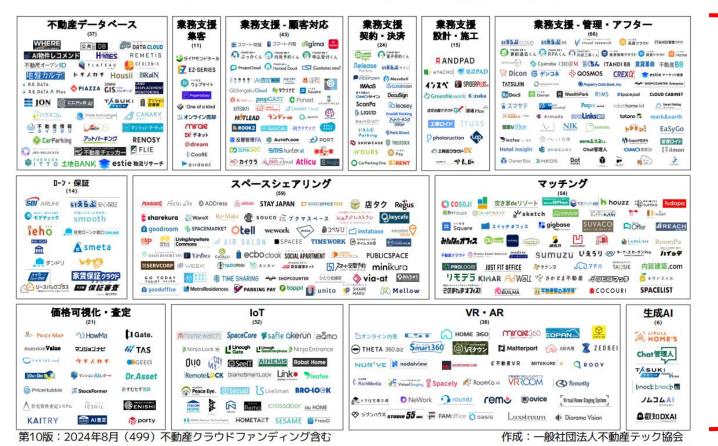
当社のカバー領域(不動産テック業界)

2026年6月期 第1四半期

・当社の事業は、不動産テック※業界の15分野すべての領域をカバー(出資先含む)

※不動産テック:不動産×テクノロジーの略語です。AIやIoTなどのテクノロジーを活用して、不動産業界が抱える課題や旧態依然とした商習慣を変えるための取り組みを指します。

不動産テック カオスマップ(第10版)



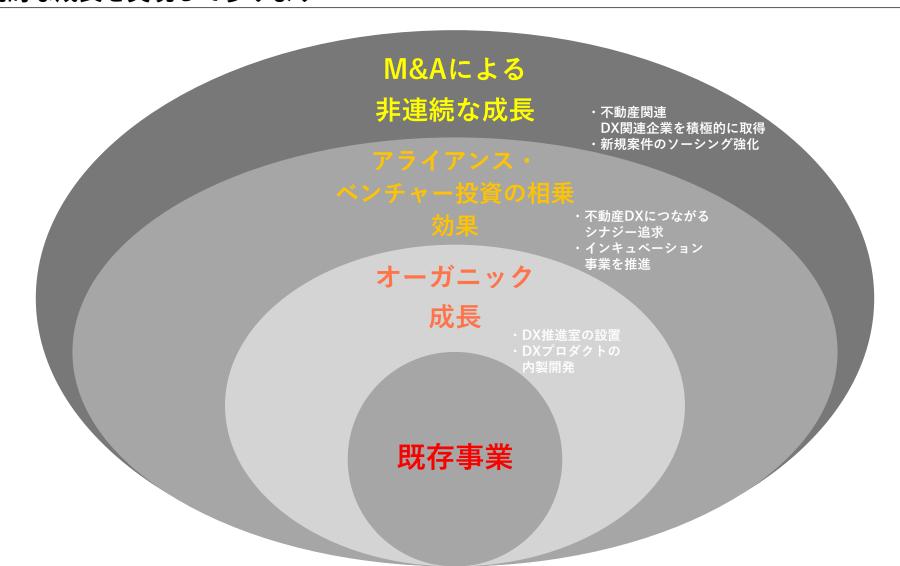
当社の 不動産DX分野 カバー領域 不動産データベース 業務支援 (集客) 業務支援 (顧客対応) 業務支援(契約・決済) 業務支援(設計・施工) 業務支援(管理・アフター) \bigcirc ローン・保証 スペースシェアリング マッチング 価格可視化・杳定 IoT VR/AR 生成AI

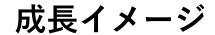
明体护士主工士类用业网



成長戦略

・既存事業のオーガニック成長に加え、M&Aやアライアンスベンチャー投資を加速し 非連続的な成長を実現して参ります







・既存事業とDX事業、投資M&Aにより更なる成長を目指します

既存事業による 安定基盤



DX事業や投資M&A による更なる成長 アライアンス・ベンチャー投資と M&Aによる非連続成長

事業変革と急成長

事業の堅調な成長

不動産賃貸DX・売買DXの変革と加速

投資・M&A

不動産DX事業

少額短期保険事業 ライフライン

既存不動産ビジネス

現在



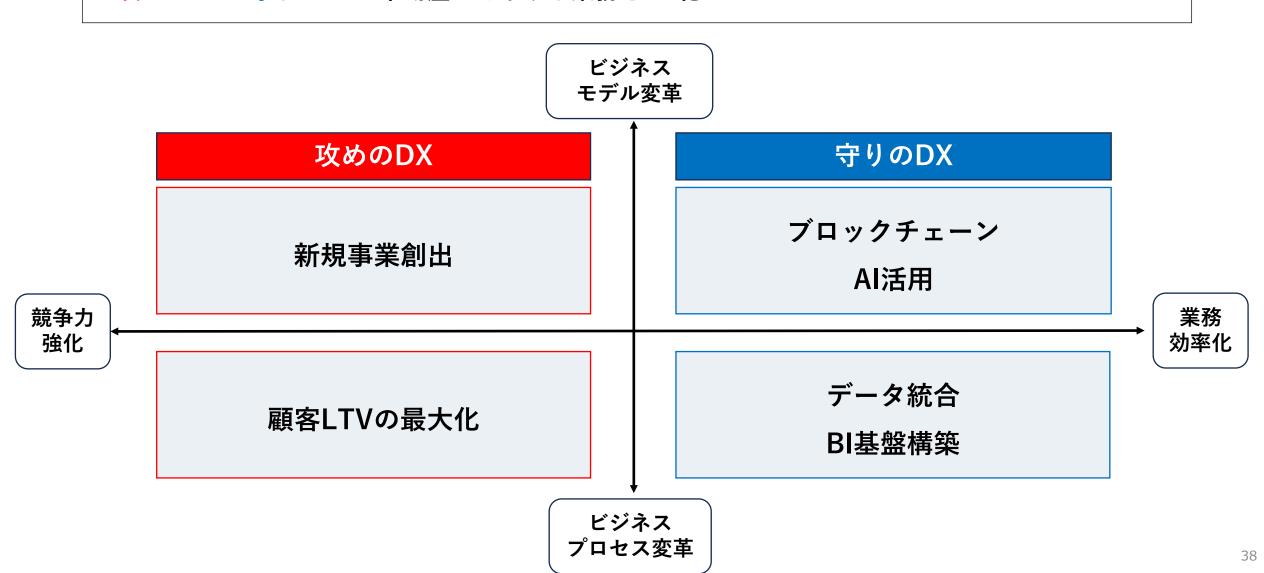
DX戦略・取組み



DX戦略(攻めと守りのDX)

2026年6月期第1四半期

・攻めのDXと守りのDXで不動産のあらゆる業務をDX化



DX戦略(攻めのDX)

・攻めのDX:DX化によるブレークスルーで、更なる成長を実現する革新的な取り組み

(戦略詳細)

攻めのDX	新規事業創出	ビジネスモデルの 抜本的改革	・ 社内活用で効果の高いシステムをSaaS化。新たなビジネスモデルを創出し、 業界全体のデジタル化の遅れを変革させるとともに、市場拡大を実現
		既存事業の バリューアップ	・ 部屋探し〜契約までをオンライン完結 ・ 既存エコシステムと連携したコンソーシアム構築によるリアルとデジタルを 融合させた不動産プラットフォーム構築
	顧客LTVの 最大化	データドリブンな サービスの提供価値向上	・顧客データ統合基盤とCRMを活用した一人ひとりの顧客に最適なサービス提案・当社と接点持った顧客とのデジタル上での継続的なコミュニケーションによる不動産関連の第一想起の獲得
		データ統合 基盤構築	・ 仲介や管理で得た顧客情報のCRM内製化 ・ データ統合基盤開発(Ambition Core Platform)によるBI体制構築・経営の見 える化

AMBITION DX

DX戦略 (守りのDX)

・守りのDX:中核事業のDX化により、業務の効率化を実現する取り組み

(戦略詳細)

守りのDX	ブロック チェーン ・AI活用	IT重説/電子契約 システム構築	・ 業務システム(AMBITION Cloud)上でのIT重説および電子契約の実現 ・ 契約書類のブロックチェーン管理
		生成AI 技術活用	・ 入居者サービス(AMBITION Me)内にてAIによる問い合わせ対応 ・ 生成AI活用によるクリエイティブ作成などの業務効率化 ・ バーチャルヒューマン、バーチャルペルソナのマーケティングや教育への 活用
	データ統合 BI基盤構築	業務プロセスの改革 再設計	・ AMBITION Cloud構築に伴い、業務プロセスの刷新による業務効率化と 自動化
		基幹システム 刷新	・ 基幹システムとAMBITION CloudのAPI連携によるデータ統合効率化

・不動産業務のDX化により契約までにかかる時間を約7割削減

業務時間の削減

DXツールを活用した業務効率化に よって賃貸仲介・賃貸管理にかか る業務時間を大幅に削減。 1件あたりの賃貸仲介にかかる業務時間

44%削減

1件あたりの賃貸管理にかかる業務時間

7%削減

生産性の向上

1件あたりにかかる業務時間が削減されることにより、1人あたりの生産性が向上。

入居率は業界平均を上回る高水準

98.0% (業界平均) 90.1%

賃貸DX全体の売上高: 21,152百万円

(2025年6月期)

1,130百万円增

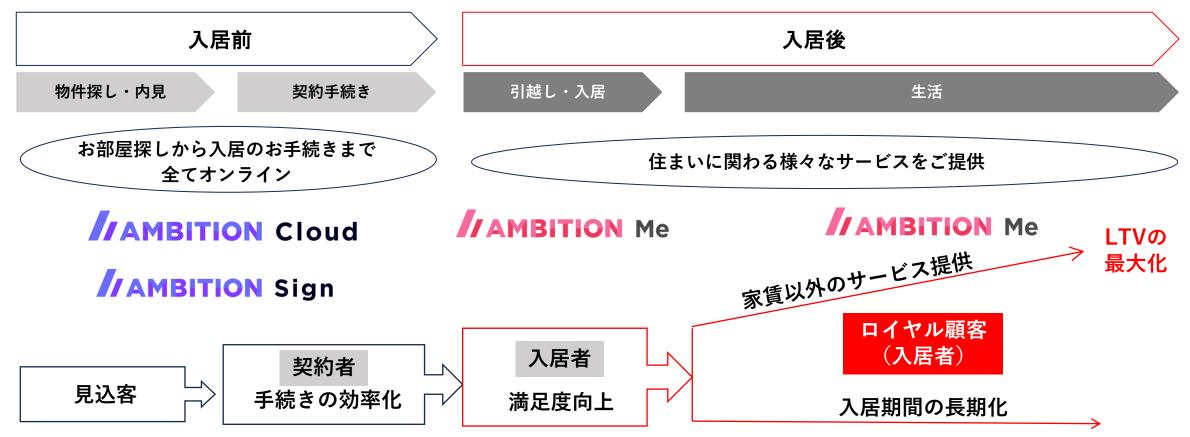


入居者向けDX



LTV(顧客生涯価値)の最大化

- ・当社のDXプロダクトは、入居前の見込客との接点構築から、入居後の生活サポートまでをカバー
- ・入居者の高い満足度→入居期間の長期化→家賃以外の収益機会の増加→LTV(顧客生涯価値)の最大化



業務変革DX



2026年6月期第1四半期

- ・お客様からの問い合わせから入居まですべてデジタル化(ペーパーレス化)
- ・業務効率が大幅に改善

問合 従来

内見予約 電話・FAX

申込•審査 対面・書面 FAX·電話

重要事項 説明



保証会社

賃貸借契約



入居手続き

生活

対面・書面・郵送

対面・書面









・社員教育における様々な場面で、生成AI(Gemini)を活用し効率化を図っています



生成AI技術教育プログラムの実施

全社員向けのAI技術教育を展開 基盤となる人材育成体制の確立



マニュアルの自動生成

不動産業務の専門知識をマニュアル化 検索工数を削減し、業務効率を向上



継続的な学習とスキル向上

スキルアップに必要な学習プランの策定 個々の計員に合わせたカスタマイズ



AI関連認定資格の取得

従業員のAI技術への理解度と応用能力を 高めるためAI関連認定資格取得サポート



新入社員のトレーニング

新人教育と専門知識の習得を AIロールプレイで効率化



外国人材サポート

外国人材向けに、日本の商慣習や企業文化を AIが早期理解を促進。



DXシステム全体像

- ・B2BからB2C、物件管理から仲介に至るまで、不動産業務の全てをDXによりシステム化
- ・契約後の入居者との末永い関係作りもDXでシステム化を図っています



DXプロダクト

2026年6月期 第1四半期

・当社はDXプロダクトを自社開発しており、不動産ビジネスを変革して参ります

MAMBITION Cloud

·契約進捗管理システム

管理

・債権管理システム

問合せから契約までの全体プロセスを 債権・債務者情報の管理、入金管理など債権 全体を管理

・修繕管理システム

修繕作業の見積りや実施状況の記録など 修繕管理全体を管理

・退去管理システム

退去手続きや原状回復などのプロセスを管理

募集管理システム

新規受託管理・退去管理システムと連動 し物件情報の登録公開を管理

·新規受託管理システム

受託条件の受付・登録・進捗管理など受託業務の プロセスを管理

プラクテック 自動入力

・一括物出し

AIによる反響予測と復帰データを活用した物件の自動投稿ツール

・個別物出し

需要の高い機能(RPA:自動投稿)に限定したツール

MAMBITION Sign

オンライン契約システム

オンライン上で重要事項説明や契約締結を可能とするシステム

// AMBITION Me

・入居者アプリ

鍵受け渡しから日々の生活サービスまでさまざまな入居者サポートアプリ



2026年6月期 第1四半期

DXプロダクト (AMBITION Cloud)

AMBITION Flagship DX Model

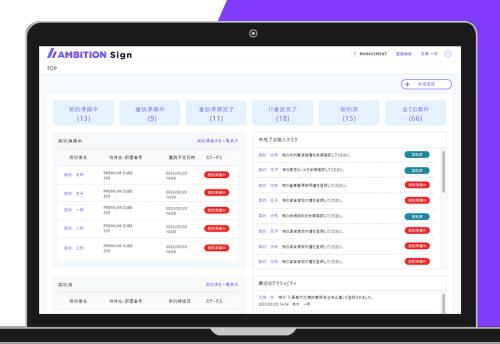
//AMBITION Cloud

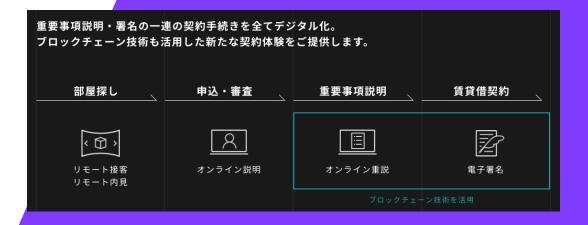
賃貸管理業務を網羅したDXを実行し、 業務効率化と生産性向上を実現

AMBITION Cloudは不動産賃貸管理に関わるあらゆる業務をDXするサービスです。

当社がフルスクラッチで開発し、各種システムとのAPI連携に加え、RPAを活用して基幹システムとも連携しています。

当社独自システムにより、仲介会社や保証会社、 不動産オーナーとも連携するプラットフォームへと進化します。





2026年6月期 第1四半期

DXプロダクト (AMBITION Sign)

ブロックチェーンを活用した電子契約システム

// AMBITION Sign

IT重要事項説明と電子サインを ワンストップで実現する契約体験のDX

- AMBITION Signは、AMBITION Cloudの中核を担うサービスの 一つで、これまで出来なかったオンラインでの重要事項説明と 契約書署名を2021年の法改正に合わせて実現したシステムです。
- 重要事項説明に特化したオンライン・ビデオ会議システムとして、 ユーザビリティの高い機能を実現しました。
- ブロックチェーン技術も活用し、高いセキュリティを担保。入居者向 けサービスなどシームレスな顧客体験も今後実現。





2025年6月期

DXプロダクト (AMBITION Me)

入居者との末永い関係性作りをサポート

// AMBITION Me

鍵受け渡しから日々の生活サービスまで、 入居者をサポートするLINEサービス

- 更新・退去・入居中連絡、インフラサービス(電気・ガス・水道)・保 険等をオールインワンで連携。入居者の満足度とエンゲージメントの 向上、LTV(顧客生涯価値)の最大化を実現するサービスです。
- 様々な生活サービスやインフラ、金融機関に至るまでパートナー企業 と連携し、独自の経済圏を構築した入居者のエンゲージメントを高め るサービスを展開。
- ・オンライン診療サービス、LINEからシームレスに診療予約
- 住まいのお役立ちサービス、ライフラインの見直し、手続きをお得に お任せ
- 生成AIを導入したFAQサービス、ご入居者のご質問に対してAIがいつでも回答できる。お問合せ体験を向上。75か国の言語に対応



DXプロダクト (ラクテック)



賃貸DX AI×RPAツール「ラクテック」

物件情報掲載の業務プロセス

従来物件情報
人的選定

物件情報
人的選定

「写真撮影」

広告媒体
空室状況
確認

 当社
 RPA 自動収集
 AI 物件選定
 RPA 自動入力
 AI 画像認識
 AI 広告媒体 複認

業務時間 75% 削減 **業務時間 75**% 削減 **25**月/ 時間*

業務時間の大幅削減

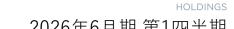
*1日15件、月20日の業務と想定した概算イメージ

【RPA】ロボティック・プロセス・オートメーション。ソフトウェアロボット

プラクテック 自動入力



ESGの取組み



ESG(目標)

2026年6月期 第1四半期

AMBITION DX

・当社は、DXにより業務革新を推進することで、効率化を実現し、持続可能な社会の実現に向けて、 積極的に貢献することを目標としています

ガバナンス(Governance)

環境(Environment)

ペーパーレス化への貢献

気候変動に対して温室効果ガスを減らすという緩和の施策のうち、 廃棄物の削減に貢献。事業活動そのものが持続可能な環境に影響 を与えられている。

社会(Social)

不動産賃貸管理の技術革新

不動産賃貸管理における技術革新の基盤を構築し、タイムライン を短縮。イノベーションによって持続可能な産業の構築に貢献。

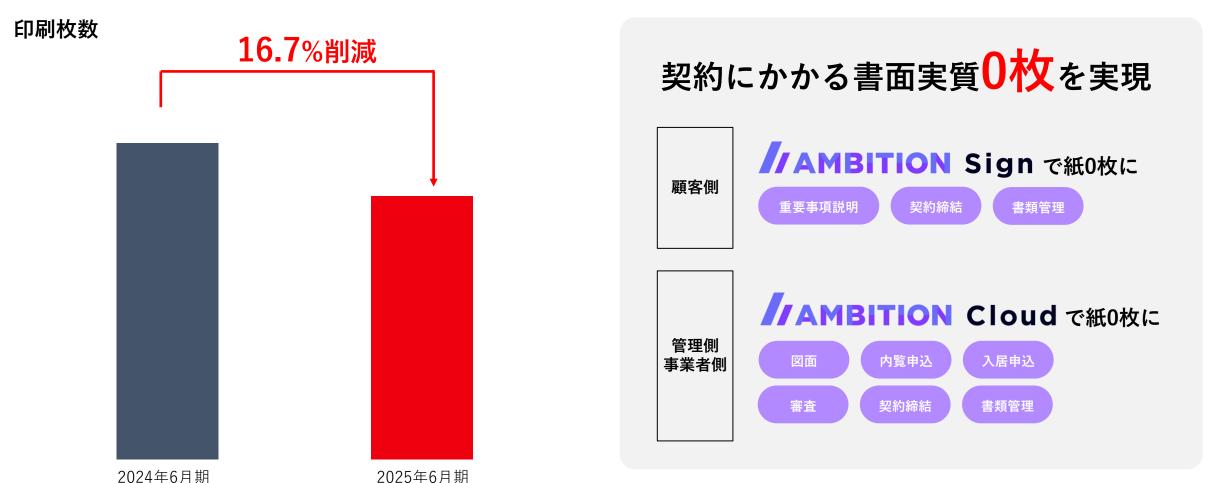
人的資本

従業員の健康と、人の成長で企業の成長を促進し、お客様に貢献。 さらに社会に対しても持続的に貢献する。



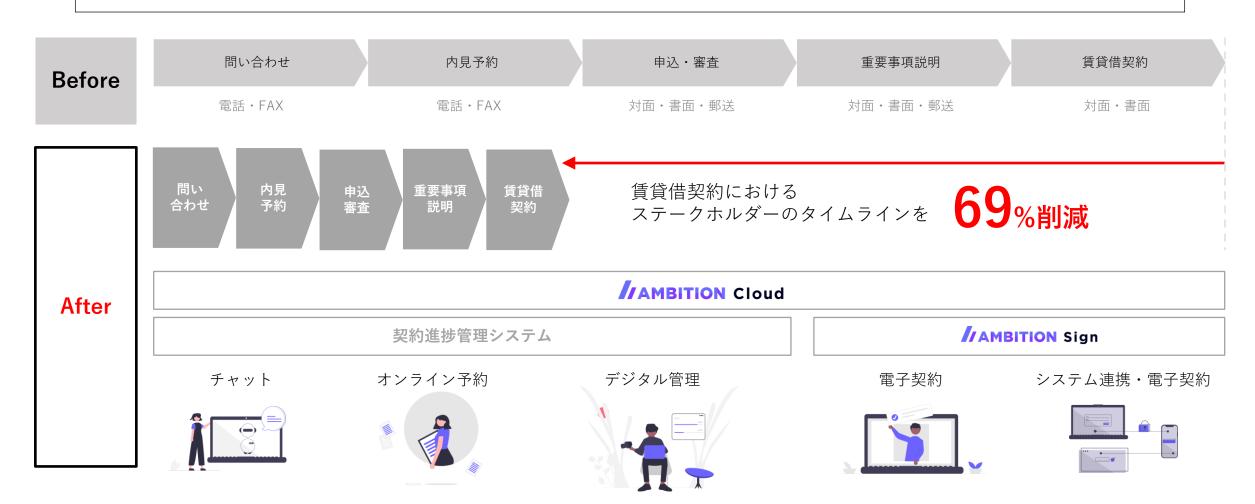
ESG(環境)

・当社のDX戦略によりペーパーレス化を進め、紙の印刷は2025年6月期同会計期間比で 16.7%削減



ESG(社会)

・不動産賃貸管理における技術革新の基盤を構築。契約までにかかる時間を大幅に短縮





ESG(社会)

2026年6月期 第1四半期

・個人の成長支援によって、新たな企業文化の醸成。また、健康で安全な働き方への取り組みを強化

専門性

宅建資格保有率 45.6% (2025年6月末)

- ・宅建取得にかかる費用を補助
- ・テストの実施、勉強時間を労働時間に 充てるなどの資格取得環境整備
- ・取得後、資格手当を支給
- ・業界平均を上回る取得率

健康



2024年、昨年に続き「健康企業宣言」を 行い、積極的な健康経営への取り組みを 実施し、「健康優良企業(銀の認定)」 を取得

2025 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 中小規模法人部門

2025年、従業員の健康管理を経営的な 視点で考え、戦略的に取り組んでいると 評価され昨年に引き続き認定。 今後 も、健康経営の視点を経営戦略に組み込 み、従業員の健康と組織の持続可能性を 追求







AI-OCRを活用 請求処理自動化、契約書のデータ化精度99.6%を達成

請求書処理の自動化と契約書からの項目抽出精度の向上により、作業時間を大幅に削減

請求書処理を自動化することで、約5時間かかっていた作業時間を約30分に短縮 また99%以上の精度で契約書からの値を抽出し、目視でのチェック作業を大幅に削減することを実現

AIと人が共存し、本質的な業務改革を!

社内業務効率化

AI OCR事例:賃貸借契約書の一覧データ化





契約情報を1件ずつ抽出し、スプレッドシートで一覧化

99%以上の精度で値の抽出が可能

• AI-OCRと人手修正の組み合わせで**15,000戸**の契約に対し、**1.2人月**の工数でデータ化できる見込

■AI-OCRとは

AI-OCR (AI-Optical Character Recognition) は、AI技術を組み合わせて 文字認識の精度を向上させた技術です。従来のOCRでは難しかった手書き文字や、 請求書・契約書のようにフォーマットが一定でない非定型帳票でも高精度で データを抽出することが可能であり、手作業によるデータ入力や目視での チェック作業を大幅に削減し、業務効率を向上させることができます。

■契約書からの項目抽出

従来のAI-OCRは、フォーマットが一定でない契約書からの情報抽出に課題がありましたが、当社のチューニングにより、さまざまな形式の契約書に対応し、高精度なデータ化を実現しました。99%以上の精度で抽出が可能となり、手作業による目視でのチェック作業を大幅に削減することを実現しました。

■請求書処理の自動化

AIが請求書を読み取り、必要な情報を自動で整理・分類するシステムを導入しました。これにより、手作業で行っていた請求書処理業務が大幅に効率化されました。請求書のデータ化から経費システムへの連携までを自動化することで、約5時間を費やしていた請求書処理業務を約30分にまで短縮することを実現しました。

ニュース

賃貸住宅向けサブスクリプションサービス「noiful(ノイフル)」を導入 ~パナソニックとの連携で実現する「持たない豊かな住まい方」~

「入居後も暮らしをアップデートできる」家具・家電のサブスクリプションサービス

洗濯機や冷蔵庫などの大型家電から、掃除機などの小物家電までを網羅した「自由に選べる家電プラン」を、首都圏の物件約1万5000戸に導入。 ライフスタイルの変化に合わせてパナソニックの上質な家電を柔軟に選べる環境を提供し、引越し時の家電廃棄も抑制します。 必要な時に必要なものを利用するより持続可能な暮らしを推進し、資源を循環させる「サーキュラーエコノミー(循環型経済)」へ貢献します。



■noiful(ノイフル)

「持たない豊かな住まい方」をコンセプトにした、 賃貸住宅向けの家電サブスクリプションサービスです。 入居者が部屋の契約と同時に、上質なパナソニックの家電を利用でき、 初期費用を抑えた快適な新生活のスタートを実現します。 また、くらし・住まい・モノの循環で、 人・社会・地球の未来のための新たなサーキュラーエコノミー(循環経済)を 実現していきます。

■提供プラン

洗濯機や冷蔵庫などの生活必需家電から、掃除機やヘアードライヤーなどの小物家電までを網羅した「自由に選べる家電プラン」を提供します。 入居者自身が家電を自由に選び、組み合わせて利用することが可能です。 初回お申込み時には、「自由に選べる家電プラン」より大型家電を中心にした 15点から、約3か月間無料でお試しできます。



生成AIによるプレゼンテーション資料作成の自動化を実現

「属人化から解放され、創造的に」クリエイティブな提案に集中できる環境の構築

リノベーションの現場における、プロセスの標準化・効率化の遅れや、プランナーの重複データ入力による業務負担、 そして属人化による知識・ノウハウの共有不足といった業務上の非効率を、DXにより解消しました。



プレゼン資料生成AI 50%削減

過去の案件データに基づき デザイン仕様書や営業資料を自動生成 プランナーの重複作業を解消し 資料作成時間を半減



チャットボット活用 93%削減

マニュアルを学習させた チャットボットを構築。 自然言語での質問に即座に回答し 検索時間を15分から1分に短縮



リノベノウハウAI 50%解消

経験やリノベ知識をAIに学習。 社内チャットツールと連携し ベテランの知識を共有資産化。 属人化リスクを半減



物件データ分析 精度80%以上

過去の物件データを集約して 予測モデルを構築。 経験や勘に基づいた意思決定を データ主導へと転換。 予測モデル精度は80%以上を実現







APPENDIX

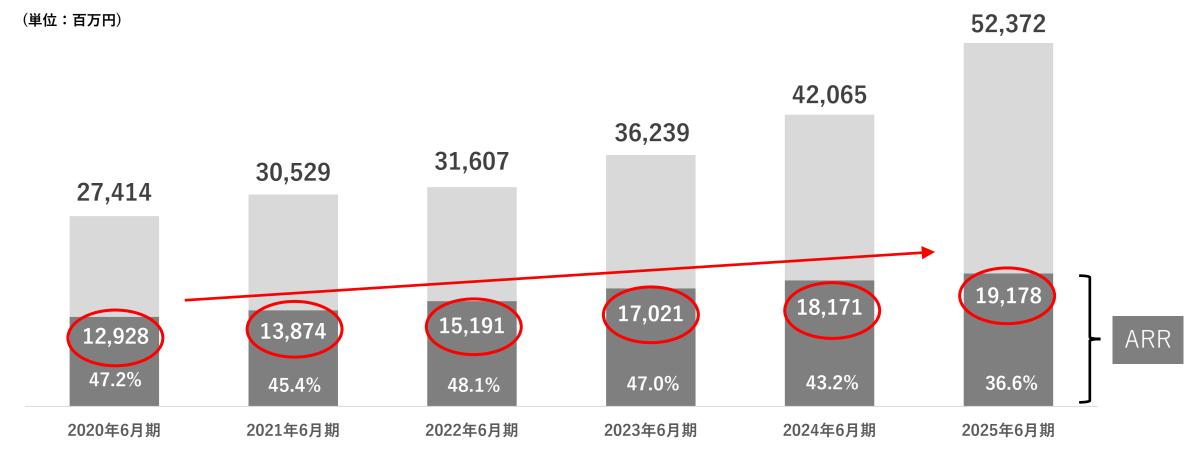


ARR (年間経常収益)

・ARR売上比率:約4割を占め、安定した収益基盤を形成

·ARR収益額:毎年増加

Annual Recurring Revenue:年間経常収益、年間を通して発生する収益





DX認定取得事業者

2026年6月期 第1四半期

・デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進に取り組む企業として、

DX認定取得事業者に認定

認定前の 取り組み

積極的なデジタル化・新たなビジネスモデルの開発・業務効率化





DX認定取得事業者とは、企業がデジタル化を進めるための戦略や 組織体制、人材育成、技術力などを評価し、その取り組みを認定す る制度

・ブロックチェーン・生成AI・IoT・RPAなどの最新技術を活用した

さらなる 新サービスの開発 取り組み・データ分析によるビジネス戦略の策定 取り組み・社員のデジタルスキル向上など



これからの取り組み

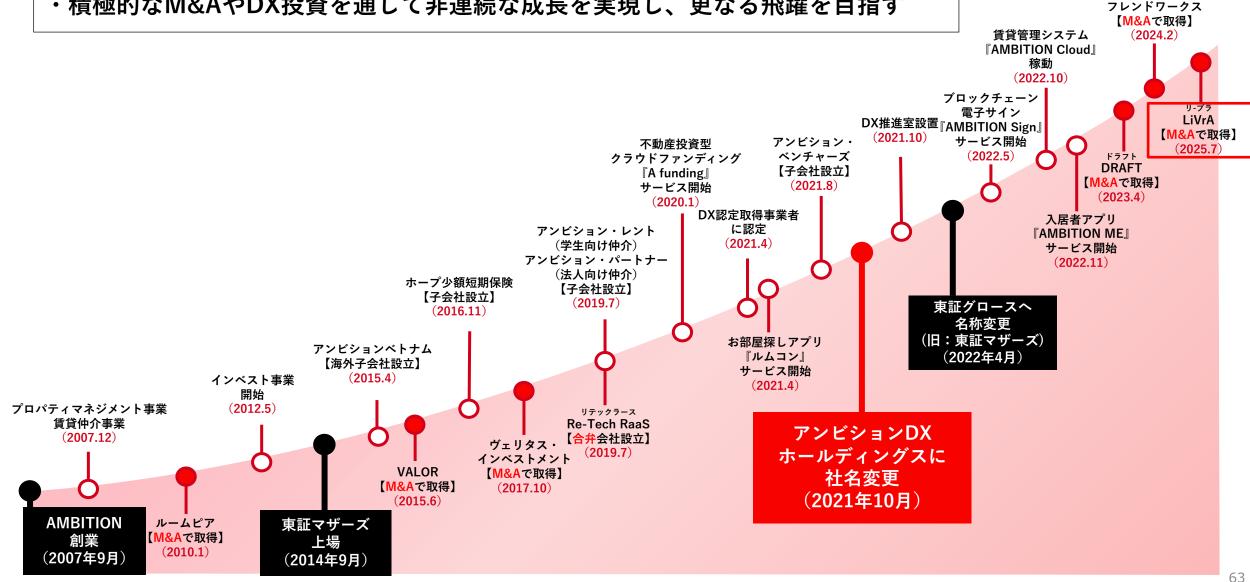
- ・お客様へのサービスの質向上や、新たな価値提供の創出
- ・デジタル化による業務効率化
- ・データ分析による顧客理解の深化など

お客様にとって更に価値あるサービスの提供を目指す

AMBITION DX

当社の沿革

・積極的なM&AやDX投資を通じて非連続な成長を実現し、更なる飛躍を目指す



お問い合わせ先

株式会社アンビションDXホールディングス

メール: ir@am-bition.jp

Tel: 03-6632-3700

- 本資料は、株式会社アンビションDXホールディングス(以下「当社」)が当社及び当社グループ会社(以下「当社グループ」)の企業情報等の提供のために作成したものであり、国内外を問わず、当社が発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。
- 本資料に記載されている当社及び当社グループに関連する見通し、計画、目標等の業績予想や将来予測につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。
- 予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの将来見通しと大きく異なる場合があります。